



らいは

学校教育目標

- 進んで学び、よく考える子
- 思いやりのある子
- 元気にやりぬく子



らいはっぴー

「変えるもの、変えないもの」

校長 三田 秀典

梅雨にもかかわらず、雨が少なく例年以上に暑く感じた6月が終わり、はやくも1学期のまとめの月である7月を迎えました。学校では、熱中症予防のため毎日、気温や湿度だけでなく暑さ指数(WBGT)を確認し、その状況に応じて体育や外遊び等の可否を判断しています。ここ2週間、3時間目以降は、指数が運動中止の基準値を超えることが多く、外で活動できない日々が続いています。

「昔はこんなに暑くなかった」とよく耳にします。確かに以前は学校にエアコンは入っておらず、私も担任をしていた頃は、7月になっても外で子どもたちとドッジボールをしたり鬼ごっこをしたりして、子どもたちと遊んでいたことを思い出します。本校の沿革誌を調べたところ、本校の普通教室にエアコンが設置されたのは令和元年8月と記録がありました。エアコンが導入されてから、まだ6年しかたっていませんが、今となっては、エアコンがないと授業をすることもままなりません。

エアコンのように今や当たり前となっているものは他にもあります。タブレットもそうです。全員に配布され、日々の授業で子どもたちは当然のように活用しています。タブレットの配布は令和3年1月でしたので、まだ4年前のことです。今や我々の生活になくてはならない存在となっているスマートフォンも10年前の個人所有率は53%程度であったので、ここ10年程で一気に普及したものです。このスマホの普及に伴い、我々の生活は大きく変化してきたように感じます。もちろん私たちの生活をととても豊かで便利にしてくれましたが、逆に闇バイトや特殊詐欺、子どもが被害者となる犯罪の増加等、それまで社会には存在しなかった憂慮すべき面も生み出しています。

このように、ここ数年で子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。情報を適切に判断する力等、習得していくべき力も社会の変化に合わせて変化しています。他方、あいさつや自他を大切にする心情等、社会が変化しても変わらない大切な力もたくさんあります。学校においては、時代の変化に合わせて変化させていくもの、時代が変わっても変えないもの等を見極めながら学校づくりを進めてまいります。

まもなく夏季休業を迎えます。この機会にご家庭でスマホやタブレット等の正しい使い方を改めて話し合っていただくとともに、あいさつや手伝い等、家庭におけるルールや役割等についても話し合い、子どもたちがよりよく成長できるようご配慮いただきたいと思います。

礼羽小ネット利用ルール

- 1日**1時間以内**の使用にする。(学習以外で)
- 朝と寝る前はYouTubeやゲーム、スマホは使わない。
高学年： **21時以降**は使わない。
低学年： **寝る1時間前**からは使わない。
- 動画は必ず**明るい**ところで見る。
- 宿題など**やるべきことをやってから**使用する。
- 学習中は必要なもの以外は使用しない。
- **ネットで出会った知らない人と関わったり、会ったりしない。**
- 写真や動画など**個人情報**はネットにのせない。
- 友達や周りの人を**傷つけたり、迷惑を**かけたりするようなことはしない。
- 毎週火曜日は**ノーメディアデー**!

ルールを^{まも}守って、
^{ただ}^{つか}正しく使おうね!!



長寿命化に伴う大規模改修工事の進捗について



6月後半から工事がスタートしています。現在は校庭や校舎外が中心ですが、7月に入ると校舎内のトイレや特別教室の工事が始まります。そして、1学期の終業日以降本格的な工事となり、子どもたちの教室や職員室等すべての部屋で工事が行われます。2学期の始業日までには、子どもたちの教室やトイレなどの工事は終了する予定です。しかし、特別教室や職員室等の工事は2学期以降も続いていきます。

工事に伴い、例年7月後半に実施していた個人面談を9月前半に変更します。ご理解いただきますようお願いいたします。また、礼羽小は地震や水害の災害発生時、礼羽地区の避難所に指定されておりますが、工事に伴い、令和7年7月1日から令和7年8月31日までの期間、一時的に礼羽地区の避難所が変更となります。地震時の避難場所は加須西中、水害時の避難場所は最寄りの水害時避難場所（例：加須西中、加須クリーンセンター、不動岡高校等）となります。詳細は自治会等からの回覧等でご確認ください。あるいは加須市役所環境安全部危機管理防災課にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

3・4年生校外学習

6月5日（木）、社会科見学に行ってきました。行田浄水場では、普段私たちが当たり前のように使っている水が、どれほど大きな施設で、どんな工程を経てきれいになるのかを肌で感じることができました。子どもたちからは、「こんなに大きいんだ！」と驚きの声があがりました。さらに、防災学習センターでは、地震体験などをおして、災害が起こった時にどう行動すればよいのかを真剣に考えました。「見る、聞く、嗅ぐ、味わう」をフル活用し、生命の尊さや防災意識を高める、学び多き一日となりました。

6月20日（金）には、3年生がスーパーマーケットへ見学に行きました。今回は特別に「お店の裏側」を見せていただきました！いつもは見れない「秘密の場所」に、子どもたちは大興奮し、目を輝かせながら、お店の方のお話に聞き入っていました。身近なスーパーマーケットが実はたくさんの人たちの工夫と努力で支えられていることを知り、子どもたちの世界がまた一つ広がったようです。

